

科学研究費補助金による研究成果発表報告書

フリガナ

1. 研究代表者（所属研究機関・部局・職）： _____（ _____ 大学・ _____ 学部・教授 _____）

2. 研究課題名（研究種目の名称）： _____ に関する研究（基盤研究（B））

3. 交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
平成 年度	10,000,000	0	10,000,000
平成 年度	5,000,000	0	5,000,000
平成 年度	3,000,000	0	3,000,000
総計	18,000,000	0	18,000,000

4. 研究発表

雑誌論文	著者名	論文課題			
	雑誌名		巻	発行年	ページ
					~

図書	著者名	出版社		
	書名		発行年	総ページ

5. 研究成果による工業所有権の出願・取得状況

工業所有権	工業所有権の名称	発明者名	権利者名	工業所有権の種類、番号	出願年月日	取得年月日
						年 月 日

機関番号					研究者番号								課題番号							
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	1	8	2	3	4	5	6	7

【作成上の注意】

- この様式は、科学研究費補助金による研究成果が図書・雑誌等に掲載されたとき及び研究成果報告書概要(様式C-19)で報告された出願中の工業所有権(特許・実用新案権・意匠権)が成立した場合(新たに出願した場合を含む)に研究代表者が作成し、所属研究機関を経由して速やかに提出すること。なお、提出にあたっては、特に研究機関からの公文書によることはなく、科学研究費担当課長等からの事務連絡で差し支えない。
- 様式はA4判縦長で作成すること。
- 「3. 交付決定額」欄には、当該研究課題の交付決定額を記入すること。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、間接経費欄に「0」を記入すること。
- 研究成果が掲載された図書・雑誌等については添付する必要はない。
- 「5. 研究成果による工業所有権の出願・取得状況」の「発明者名」と「権利者名」が同一の場合には、「権利者名」欄には、「同左」と記入すること。
「特別研究員奨励費」の場合、研究者番号は記入する必要はない。また、「課題番号」については、「採用年度・受付番号」を右詰で記入すること。
- 研究実績報告書又は研究成果報告書概要に記載したものについては、改めて提出する必要はない。